

まえがき

第1章 現れてきたデジタルアーカイブ 9

身近になったアーカイブ
なぜアーカイブが増えてきたのか
アーカイブの理解とデジタル技術
「館」施設とアーカイブ
デジタルアーカイブと地域振興
メディアのストックとアクセス

第2章 アーカイブの実施機関とデジタルアーカイブ 21

- 1 ミュージアムのデジタルアーカイブ 22
 - 1-1 東京国立博物館
 - 1-2 国立科学博物館
 - 1-3 県立・市立のミュージアム
千葉の県立博物館／岩手県立美術館
 - 1-4 私立ミュージアム
- 2 図書館・公文書館 34
 - 2-1 国立国会図書館

第3章 デジタルアーカイブの手法と技術 73

- 1 技術 78
 - 1-1 記録
 - ①撮影技術／②スキャニング技術
 - 1-2 データベース
 - 1-3 プレゼンテーション
- 2 管理 82

- 4 産業アーカイブ 66
 - 3-5 映画
 - 3-4 広告
 - 3-3 写真
 - 3-2 新聞と出版
 - 新聞／出版
- 3 メディアのデジタルアーカイブ 51
 - 3-1 放送のデジタルアーカイブ
 - 放送ライブラリー／NHKアーカイブス
 - 3-2 新聞と出版
 - 新聞／出版
- 2-4 公文書館
 - 国立公文書館／県立公文書館／沖縄県公文書館／
アジア歴史資料センター
- 2-3 大学図書館
- 2-2 県立図書館
 - 秋田県立図書館

第4章

デジタルアーカイブと地域振興

93

- 2—1 計画
- 2—2 記録
- 2—3 データベース
- 2—4 プレゼンテーション
- 2—5 利用
- 3 立体物のデジタルアーカイブ 85
- 4 複数のデジタルアーカイブをつなぐ
デジタルアーカイブの応用 90
- 5 88
- 1 地域とは何か 94
 - 1—1 地域と地方
 - 1—2 地域の繁栄とは何か
 - 1—3 ここはどういうところか
- 2 地域振興への活用事例 98
 - 2—1 石川新情報書府
 - 2—2 長野県上田市
 - 2—3 青森県
 - 2—4 山梨県
 - 2—5 山中湖村
 - 2—6 山口県
 - 2—7 京都市
 - 2—8 沖縄県

第5章

デジタルアーカイブの再定義、その意味

129

- 2—9 アイリッシュ・ダンスに関する余話
- 1 本物と複製 133
- 2 情報と経験 136
- 3 守られるべきアーカイブの原則 140

第6章

知的財産としてのデジタルアーカイブ

143

- 1 著作権と所有権 145
- 2 契約の重要性 150
- 3 権利問題への対処法 152
- 4 パブリックドメインを豊かにするには 154
- 5 自由利用を促進する仕組み 158
 - 5—1 自由利用マーク
 - 5—2 クリエイティブ・コモンズ
- 6 権利に関する新しい問題と解決策 163

第7章

デジタルアーカイブの自立

165

- 1 国の動き 166
 - 1—1 文化庁
 - 1—2 経済産業省

終章

1—3	総務省
2	デジタルアーカイブは自分たちで
3	デジタルアーカイブの対象と価値
3—1	定点観測
3—2	すでに終わった形態

デジタルアーカイブ必考10箇条

- ① 対象として何を選ぶか
- ② どのような考え方と方法で記録・保存するか
- ③ 記録と表現の違い
- ④ 分散と集中
- ⑤ 地域振興
- ⑥ 権利の尊重と公開の促進
- ⑦ デジタルデータのアーカイブ
- ⑧ 公の役割と自立
- ⑨ 個人としてのつきあい方
- ⑩ 時間軸に対する評価を